

すげいぞ！柏プロジェクト

2022年3月4日 第18号

3年生 オリジナルキャラがPR！

2学期、第1弾のかぶの栽培活動の際、「自分たちの活動をもっとたくさんの人に知らせる方法はないだろうか」と子どもたちは考えていました。そこでヒントとなったのが、国語「くらしと絵文字」の説明文の学習です。絵文字には、大人や子ども、さらには言語の異なる世界中の人まで、楽しく意味を伝えるはたらきがあることを学びました。また、昨夏の東京オリンピックでのピクトグラムも、子どもたちの心に残っていたようです。

そこで、「絵文字で表そう」の話し合い活動の単元の学習と関連づけ、「**柏のじまんをたくさんの人に伝える風早南部小オリジナルキャラクター**」を作ろうという学習を行いました。

国語の時間、どんなキャラクターにしたらよいか、キャラクターのコンセプトについて全員で話し合いました。「**三大野菜を伝えたい！**」「**子どもたちにも興味を持ってほしい！**」「**農家さんのがんばりを伝えたい**」など、たくさんのアイデアの中から、どちらのクラスも意見を1つにまとめていきました。そして、クラスでデザインの方向性を決め、代表の児童がイラストに表し、それぞれ以下のように決定しました。



3年1組 考案
風南かぶちゃん

- ・かぶのキャラクターに明るい表情をつける
- ・三大野菜(かぶ・ねぎ・ほうれん草)を3つともデザインに入れる
- ・かぶの色は緑と白
- ・畑や学校を入れ、学校育てたことが伝わるようにする。 など



3年2組 考案
風南かぶみちゃん

- ・市内でがんばる、お世話になった農家さんの姿を表す。
- ・見た人が優しい気持ちになるようにする。
- ・野菜にはみずみずしい感じ(新鮮さ)が表れるようにする。
- ・帽子に風早南部小らしさを入れる。 など

3年生みんなの話し合いによって、全員の思いや願いがこもったキャラクターが誕生しました。新しいものを生み出す子どもたちのエネルギーはすばらしいです。今後、出店準備の中で、このキャラクターを活用していきたいと思います。